

【電子版】



2024年 第5号 2024年2月29日

発行：自交総連本部

〒110-0003 東京都台東区根岸2-18-2-201

tel. 03-3875-8071

fax. 03-3874-4997

メール info@jikosoren.jp

ホームページ→



全国各地で宣伝カーが走る

ライドシェア解禁阻止統一行動

継続運行で影響をあたえる

自交総連は、各地連・地本において毎月第一週にライドシェア解禁阻止行動を行っています。2024年1・2月も各地方で宣伝行動が実施されました。

福岡 市内で宣伝カーを連日走らせ話題に

福岡地連は、12月から一日3～4時間、連日にわたってライドシェア反対の宣伝カーを走らせ、福岡市内で話題になっています。

宣伝カーは、福岡市役所周辺、商業施設の中心地である天神周辺やビジネス街の博多駅周辺をくまなく回っています。市役所周辺で宣伝カーを回していることは、ライドシェア推進の高島市長も知るところとなっています。政府の規制改革

会議では、高島市長自らがパワーポイントを使って自交総連が繁華街でライドシェア反対の宣伝行動を行っていることを宣伝カーの画像付きで河野太郎デジタル大臣に報告しています。この模様はYouTubeでも配信されています。

市内ではライドシェア反対運動の宣伝は市民の目を引いており、手を振る人や、クラクションを鳴らして手を振るタクシー運転者もいます。市民団体や他の労働組合からも「自交総連の宣伝カー、がんばっているね」と言われ、話題となっています。福岡市長は記者会見を開き、現状では日本版ライドシェアを行う状況にないことを表明し、国に対して、タクシー不足の法整備を求めていくとしています。

注目を集める福岡地連の宣伝カー



宣伝カーを継続して運行することは、自治体や議会、世論に大きな影響をあたえていると思います。（報告者：内田大亮地連書記長）

神奈川 宣伝カーで川崎・横浜市内を走行

神奈川地本は1月19日、宣伝行動を実施しました。

今回は本部の宣伝カーを活用し、神奈川県内の川崎市内から横浜市内まで音源流しを行いながらライドシェアの危険性を通行人へ訴えました。次回は宣伝カーで湘南地区～小田原地区を走行する予定です。

東北 仙台市タク準特定地域協議会でRS反対の声

東北地連は2月1日、仙台駅前で宣伝行動を実施しました。建交労の宣伝カーを借り、強風が吹き荒れる中、街宣とビラ配りでライドシェアの危険性を訴えました。

タクシー労働者が熱心に話を聞いてくれたり、通行人に「ライドシェアとは何か」と数件問われるなど、これまでの行動と同様に関心の高さが感じられました。また、後日、組合員から電話があり、「寒いところ、本当にご苦労様でした。ライドシェアを阻止するためにがんばってください」という激例の声がありました。

さらに、2月2日には、仙台市サンプラザにおいて仙台市タクシー準特定地域協議会が開催されました。当初、この会議は書面での開催予定でしたが、自交総連の東北の仲間が求めたことでリアル開催となり、ライドシェアについての討議が行われました。

結果は、地元テレビ2局でも放映され、「仙台市にライドシェアはいらない（NHK）」、「仙台市のタクシーは供給過剰。ライドシェアに懸念（テレビ朝日）」といった内容で報じられました。

会議で、自交総連は真っ先にライドシェアに反対の意見を上げましたが、消費者団体や、経営団体から同意する声が上がリ、東北運輸局・伊藤自動車部長も「タクシーが不足している状況ではなく、自家用車による輸送は危険」と明確に述べました。関西大学の安部先生からは、「ライドシェアの導入は、タクシーの制度が始まって以来の大改革となり、慎重な議論が必要」との意見があり、ライドシェア推進の発言はひとつもありませんでした。この協議会には、宮城県や仙台市、労働局、警察など関係者がすべて出席していました。（報告者：石垣敦地連書記長）

北海道 毎日ライドシェア解禁阻止の宣伝を実施

北海道地連は、2月20日から札幌市内で、宣伝カーでライドシェア解禁阻止宣伝を連日行っています。吹雪や大雪の日は、テープによる宣伝となりますが、天候が良ければタクシープールなどで訴えています。宣伝は、当面、中央行動がある3月

7日まで行う
予定です。

北海道新聞
の2月27日の
一面にライド
シェアの記事
が出ています

が、解禁を前提として内容が書か
れており、危険なライドシェアの
実態に全く触れていないものです。これ
では、道民はライドシェアについて全く理解
できないのではないのでしょうか。

北海道新聞にライドシェアの危険な実態
についても報道していただくよう取材要請
を行いました。（報告者：吉根清三地連書
記長）

北海道新聞の朝刊(↓)



強風の日も雪の日も奮闘する北海道の仲間(↓)



東京 「ライドシェアは公共交通ではない！」と訴える

2024. 02. 28 東京・二子玉川駅前



東京地連は2月28日、午前
11時半から楽天本社前に宣伝
カーを配置して通行人へ向け
て宣伝行動を展開し、18組合
52人（報道等含む）が参加し
ました。

第一声を発した徳永地連委
員長は、「政府内で今急速に
白タク解禁の話が持ち上がっ
ている。公共交通でないライ
ドシェアの解禁は利用者を危
険へと導く。利用者の安心・
安全を最優先に考えるべきだ」と怒りの声を上げ、続いて高
城本部書記長が「利用者の立
場からもライドシェアはいら
ないという声を大きくしてほ

しい」と訴え、各ブロックの代表も次々にライドシェアの危険性を伝えました。デ
ッキの上から聞き入る親子連れやカップルもあり、オフィス街でひとときわ注目を集
めました。